

2015年3月26日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』

第36回 伊藤 智也 氏

(2008年北京パラリンピック車いす陸上金メダリスト)

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂、理事長:小野 清子以下:SSF)は、日本のスポーツの歴史を築き上げてきた方々にお話を伺い、スポーツの価値や意義を検証、あるべきスポーツの未来について考えるスペシャルサイト「スポーツ歴史の検証」を連載しております。

今年度は、プロスポーツを通じて、日本のスポーツを牽引し、歴史を築き上げてきた方々にお話を伺います。

第36回「プロスポーツのカリスマたち」と題してご登場いただくのは、2004年から3大会連続でパラリンピックに出場。2008年北京パラリンピックでは、車いす陸上の400mと800mの2種目で金メダリストとなるとともに世界新記録を樹立した伊藤智也さん。若くして会社を設立し、順風満帆な社長時代から一転、多発性硬化症を発症。車いす生活を余儀なくされるなか、車いす陸上競技を始め、2012年ロンドンパラリンピックで現役を引退するまでの波乱万丈の人生と、障がい者スポーツの未来について語っていただきました。

インタビュアーには、元NHKエグゼクティブアナウンサーであり、数々のスポーツ名場面に立ち会ってこられた山本浩氏をお招きし、パラリンピックでのエピソードや障がい者スポーツの未来に向けての熱い思いなどのお話を引き出していただきました。

プロスポーツのカリスマたち～『車いすのフロントランナー』

伊藤 智也 氏

【公開日時】 2015年3月26日(木) 10:00 一斉公開

【URL】 <http://www.ssf.or.jp/history/>

【主な内容】 『車いす注文ミスから競技者生活に入る』/『本格的に競技生活に入る。彗星のようにトップアスリートに』
『初めてのパラリンピックでの苦い思い出』/『アテネで得た友情を形にするため北京に向かう』ほか

伊藤 智也 氏 (いとう ともや)氏 プロフィール

1963年生まれ。1998年に多発性硬化症を発症。入院中に陸上競技用の車いすを間違えて発注したのがきっかけで陸上競技を始める。2004年、2008年、2012年パラリンピックに出場し、2008年北京パラリンピックでは、車いす陸上の400m・800mの2種目で金メダリストとなるとともに世界新記録を樹立。現役引退後はこれまでの経験を生かした講演活動を行っている。

山本 浩 (やまもと ひろし)氏 プロフィール

1953年生まれ。スポーツ評論家、元NHKエグゼクティブアナウンサー、解説委員(スポーツ・体育分野専門)を務めた。現在は、法政大学スポーツ健康学部の学部長を務める。

笹川スポーツ財団 歴史の検証 で、検索ください。



伊藤 智也さん

《スポーツ 歴史の検証》概要

【企画制作】 公益財団法人 笹川スポーツ財団

【後援】 文部科学省、東京都、公益財団法人 日本体育協会、公益財団法人 日本オリンピック委員会、ほか

【特別協力】 株式会社アシックス、株式会社JTB コーポレートセールス

この件に関するお問合せ先
笹川スポーツ財団 経営企画グループ：古坂
TEL：03-5545-3301 info@ssf.or.jp